Manna&Babyこどもクリニック通信

福岡市城南区長尾4丁目6-17
TEL　092-866-8800
http://mannaandbaby.or.jp/
アイチケット順番とり
http://paa.jp/t/188601/

第33号　平成24年7月

梅雨が明け、夏の虫たちの合唱が聞こえてくると夏本番ですね。元気なお子様たちと山や海へと、暑さも吹き飛ばすような楽しい夏休みを過ごしてくださいね。

「子育て」のススメ

子どもに感動を与えられる大人は、あえてほめようとしないで感動をたくさん与えよう
叱らないけれど決して譲らない、比べないけれど学び合おう

①親の後姿で学んでいます・・・
　大人も美しい心になるように努力して、ごまかしのない、正直な姿を子どもに示す努力をし、後姿をみつめなおす。

②善意をわきまえた子どもにしたい・・・
　人間として、良いことか、悪いことかを教える。親が心から悲しみ、あるいは感動して喜んでいることが伝わるようにする。

③安心して親元から送り出すために・・・
　自分の判断基準（心のものさし）を育てるために、がまんして待つことが出来るように努力する。“待つ”ということは、親が何もかも決めてしまわないで、本人に決めさせる。

おすすめの一冊

“置かれた場所で咲きなさい”

院長が3度目の正直ではないのですが、新聞・本屋で3度も目にとまり購入した本です。もしよかったら手にとって読まれてみて下さい。その中の、おび文に書かれていた文章を紹介します。

「時間の使い方は、そのままいのちの使い方なのです。置かれたところで咲いてください。」

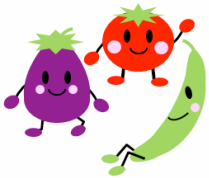
結婚しても、就職しても、子育てをしても「こんなはずじゃなかった」と思うことが次から次に出てきます。そんな時にも、その状況の中でも「咲く」努力をしてほしいのです。どうしても咲けない時もあります。雨風が強い時、日照り続きで咲けない日、そんな時には無理に咲かなくてもいい。その代わりに、根を下へ下へと降ろして、根を張るのです。次に咲く花が、より大きく、美しいものとなるために。どんなにつらい日でも、笑える日につながっているのです。

幻冬舎　ノートルダム清心学園理事長　渡辺　知子著

〈 夏の野菜で元気モリモリ！ 〉

太陽の輝をサンサンと浴びた夏の野菜には、ビタミンや水分がたくさん詰まっています。体の調子を整えてくれたり、ほてった体を冷やしてくれたりと夏を乗り切るために重要なものばかりです。暑さに負けないように夏の野菜を食べて元気に夏を乗り切りましょう！

◎きゅうり・・・利尿作用、余分な熱をとる、余分な塩分をとる
◎ピーマン・・・血液をサラサラにする、免疫力を高める
◎トマト・・・食欲増進、余分な熱をとる
◎なす・・・血のめぐりをよくする、余分な熱をとる
◎レタス・・・利用作用、血のめぐりをよくする、余分な熱をとる
◎トウモロコシ・・・胃腸の調子を整える

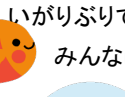


金魚さん、大好き！！

夏になると金魚すくいなどでなじみの金魚ですが、クリニックでも大事にかわれています。子供も沢さん生んで、にぎやかになった水そうをスタッフでお世話をしています。金魚ジュニアの母子手帳も作成されていますよ。来院する子供達にも大人気です。

金魚が死んだりした時には、涙を流す程のかわいがりぶりです。ポンプが動いていな時は、院長も大あわてで処置をしています。そんなみんなに愛されている、マナアンドベビーの金魚たちです。

金魚は神経質ですがとても頭のいい魚で、毎日挨拶すると顔を覚えるのか近寄ってくるようになります。人の気持ちがわかる生き物で、愛情を注げば答えてくれます。いいときも、悪いときも、いつも金魚達と一緒です。女医の久保田先生も“金魚さんバイバイ～”をいっていつもあいさつしているのですよ。



ピョン！

第11回　マナンドコ

♪まんまるちゃんのパネルシアターをしました。黒や黄色、ピンクのまる・・・「あなたは一体、だぁれ？」お話がまだできないお子様にかわり、お母様も一緒に当てっこをしました。外に出られない雨の日でも楽しく遊べるように『ぴょんぴょんかえる』の製作もしました。輪ゴムをかけた牛乳パックにかえるを貼ると、いろいろな表情をしたかわいいかえるが出来上がりました。
お子様が遊んでいる中、お母様の「今、気になっている事」「他の子はこんな時どうしているのかしら？」など日々のちょっとしたギモンを和気あいあいと話しあいました。

ピョン！